のり養殖情報　第11号	2024年12月19日 愛知県水産試験場

1 概況

水試ブイの観測水温（三河湾）及び漁業生産研究所の観測水温（伊勢湾）は平年並みの値で推移しています。あかぐされ病の兆候が初めて報告されました。水温が平年並みまで降下した上に、網の張り替え時期を迎えるため、病気が蔓延するリスクは低いと思いますが、予防のため早期摘採に努めましょう。

栄養塩は全体的に減少傾向となりました。知多西岸地区北部と西三河地区の栄養塩は十分量ありますが、知多西岸地区中南部及び知多東岸地区の栄養塩は先週から大きく減少し、少ない状況です。

冷蔵網の張り込みは適宜実施されますが、知多西岸地区の鬼崎や西三河地区では12月20日以降に始まる予定です。

2 気象・海況

＜水温＞　12月18日

2～3号ブイ平均（−3.5m）	日平均水温	11.2 ℃
	平年差	−0.1 ℃

＜水温＞　12月19日

漁生研（−1.0m）	10時水温	13.4 ℃
	平年差	+0.3 ℃

＜潮位偏差＞　12月18日

名古屋港	5日平均※	±0 cm
	偏差	−4 cm

※12月14日～18日までの平均

＜栄養塩・赤潮＞　（各のり研究会調査）

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北部：多い、中南部：やや少ない～少ない	なし	植物プランクトンはほとんどいない～散見
知多東岸地区	少ない	なし	植物プランクトンはほとんどいない～散見
西三河地区	多い～やや多い	なし	植物プランクトンは散見
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準（単位：μg/L）　多い：121～、やや多い：81～120、やや少ない：41～80、少ない：～40

※植物プランクトン基準（単位：細胞/mL）　多い：10,000～、やや多い：5,000～10,000、少ない：1,000～5,000、散見：100～1,000、ほとんどいない：～100

＜気温動向の予測＞　（気象庁予報より　予報期間：12月20日から12月25日）

今後1週間	平均気温は、期間の前半で平年並みに、期間の後半で低くなる見込みです。

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製　品	食害	病・障害	冷蔵網の張り込み等
知多西岸地区	1～3回	200～1000	一部で色調低下	カモ、魚	一部であかぐされの兆候	適宜張り替え 鬼崎地区は12/20以降
知多東岸地区	2～3回	300～800	一部で色調低下	カモ、魚	なし	適宜張り替え
西三河地区	2～3回	150～700	良好	カモ、魚	なし	12/20以降 （一部除く）
東三河地区	1回	300～700	良好	カモ、魚	なし	張り替えなし

4 今後の管理

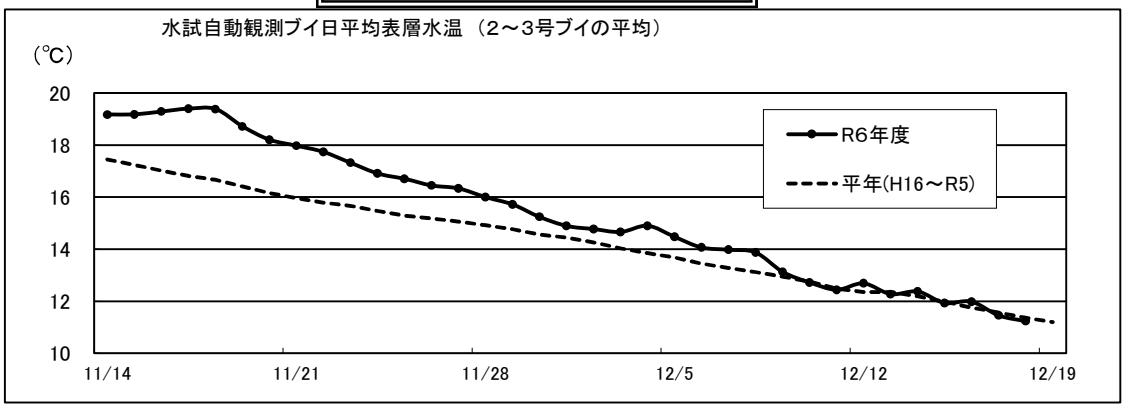
① 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。

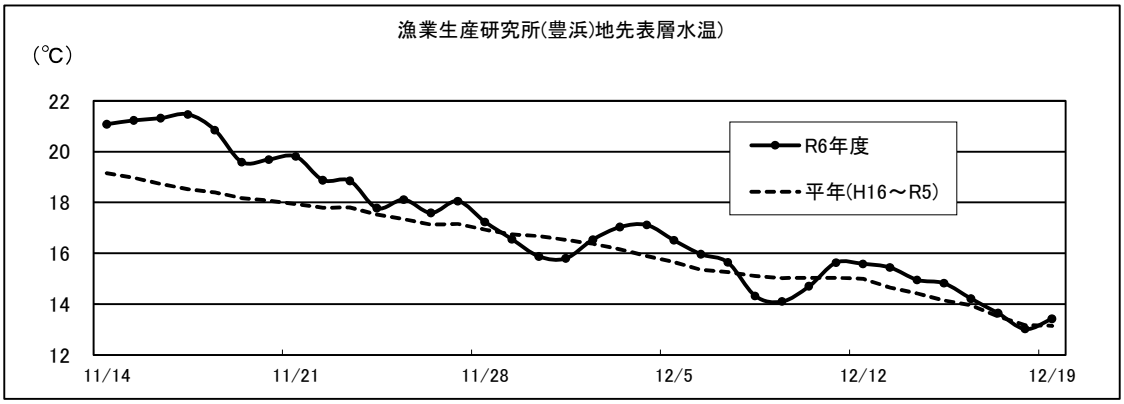
② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。

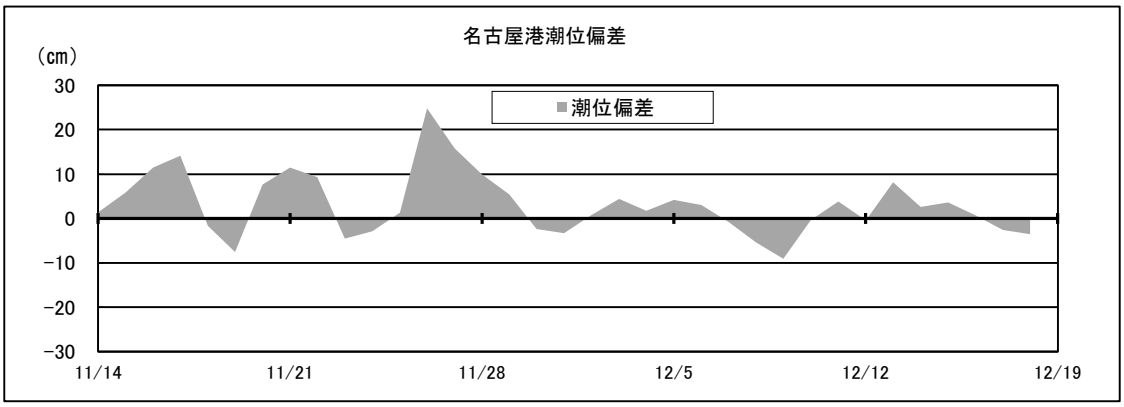
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。**アドレス**：https//www.pref.aichi.jp/suisanshiken/

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場　企画普及ｸﾞﾙｰﾌﾟ（TEL 0533－68－5198）へ
次回は12月26日（木）発行予定です。

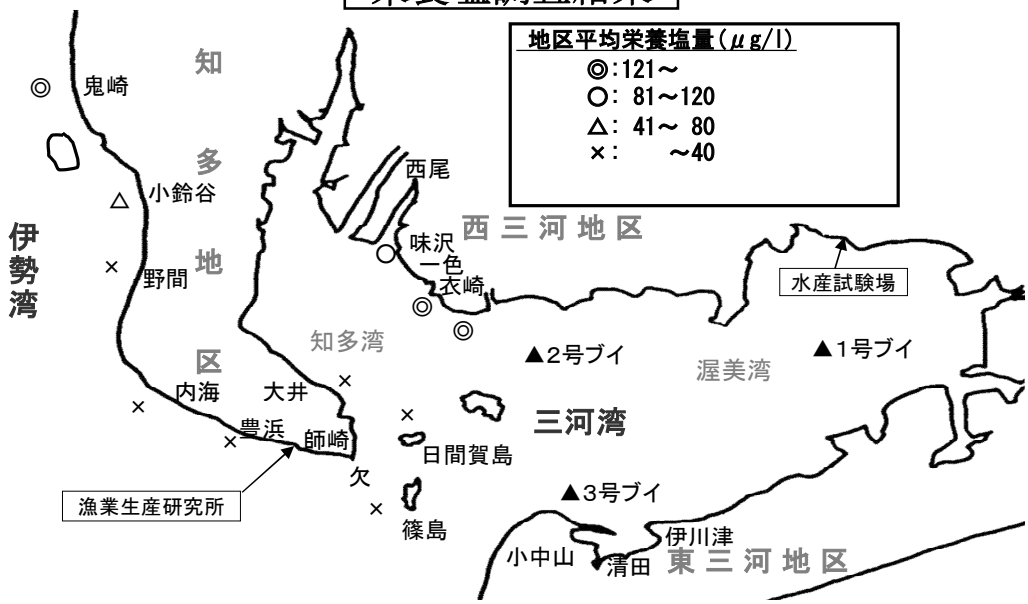
伊勢湾・三河湾海況データ







栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多：12月19日（木）　西三河：12月18日（水）　東三河：調査終了
調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会